

# 日本の面影

ドラマ・スペシャル



テレビドラマのスタッフや出演者が、自ら制作した番組を振り返る人気公開セミナー「名作の舞台裏」第54回は、脚本家・山田太一がラフカディオ・ハーン（小泉八雲）の生涯を描いた『日本の面影』（NHK）を取り上げます。今秋、放送開始予定のNHK連続テレビ小説『はげばけ』では、ハーンとセツが改めて注目されています。

番組上映後のトークでは、ゲストに小泉セツ役を演じた檀ふみさんと、演出を務めた中村克史さんをお迎えし、撮影時の思い出や脚本家・山田太一さんについて振り返ります。



2025年  
4月26日(土)

入場無料

13時30分～16時30分(13時開場) 抽選で200名

※ 番組上映のあと、ゲストによるトーク

会場 情文ホール 横浜情報文化センター6階

ゲスト 檀ふみ (出演)  
中村克史 (演出・元NHKプロデューサー、放送人の会)

司会 渡辺 紘史 (放送人の会)

主催：(一社) 放送人の会、(公財) 放送番組センター

申し込み・問合せ先

 放送ライブラリー

〒231-0021 横浜市中区日本大通 11 番地 横浜情報文化センター内  
TEL 045-222-2828 <https://www.bpcj.or.jp/>

## 番組概要

幽霊や迷信に関心のあったラフカディオ・ハーン（＝小泉八雲、演：ジョージ・チャクリス）。ニューオリンズの万博にて、日本の文化や民芸品に触れ、日本の幽霊や神話など様々な話を聞くうちに、日本に憧れるようになる。やがて来日し、松江の中学校に英語教師として着任したハーンは、没落士族の娘・小泉セツ（檀ふみ）と出会う。本作は、明治時代、純粋に日本を理解しようとした一人の西洋人の生涯と、彼の作品を通して、物質優先の近代化の中で、失われた心の豊かさを掘り起こし、現代に生きる私たちが、次代に伝えるべき精神文化とは何かを問いかける。また、各話で紹介される怪談斬の映像化も話題となった。第21回ギャラクシー大賞などを受賞した。（1984年3月3日～24日・全4回/NHK）

## 応募方法

放送ライブラリーのホームページからお申込みください。  
(<https://www.bpcj.or.jp/>)

応募締切 4月14日(月) 23時59分

※ 未就学児・小学生の入場はお断りさせていただきます。

放送ライブラリーは、みなとみらい線「日本大通り」駅、真上です。

